

山田みやこの活動報告

令和5年8月6日(日)

地域共生フォーラム「住民が創るいつまでも住み続けたいまちづくり」

会場 コンセーレ

主催 さわやかふれあい推進パートナー委員会

「濱野将行 一般社団法人えんがお代表の基調講演」

○ 認知症の高齢者を医療以外で笑顔にする社会的処法が求められる

高齢者の孤立に直面。7年前のデータでも、一週間誰とも話をしなかった方5,000人（栃木県）。

昨年末と今年初に県内3件の介護での家庭内殺人事件発生。

困っても誰も助けてくれない⇒誰が助けるか⇒誰でもいいはず

家庭と地域の支援が減少し、行政の支援制度が届きにくく、30年間狭間に追いやられ支援が出来ていなかった。

困った時助けるのは誰でもいい。無理に助けるのではなく、みんなで何とかする社会になれば今より少し良くなっていく。

<支援事例>

精神疾患、一人暮らしの女性…退院するが家がゴミ屋敷

支援制度利用できず「えんがお」への支援につながりゴミの撤去

不登校生の援助を受けた

⇒みんなで何とかする。支援される側とする側に分けないこと。

○ 「ごちゃまぜの地域づくりの」実践

年間延べ1,000人以上の若者を巻き込みながら、徒歩2分以内に6軒の空き家を活用し、高齢者サロン・子供向けスペース・地域食堂シェアハウス・障害者向けグループホームなどを運営し、すべての人が日常的に関われる

「ごちゃまぜの地域づくり」を実践。

弱さを持った人が支援に回ったり、生きづらさを持っている人がどう活躍出来るか管理しない。

社会とマッチしていないが「えんがお」は続けている。

※「困ったときに誰かがいる社会。助けるのは誰でもいい。これが共生社会。」

この言葉が深く印象に残った。

「シンポジウム」

○北井孝文氏 (社会福祉法人市貝町社会福祉協議会事務局長)

生活困窮者支援のためのデータを取り地区カルテ作成。

ハローワークを通さない企業経営者・農業者・商工会・アパート経営者と連携し、支援資源の開拓。

社会福祉協議会に出来る事・やりたい事・出来る事を考え、まず、アウトリーナ(訪問事業)として町民が集まる場所に向き、社会福祉協議会を知ってもらう事が第一。負担感があっても楽しい。

○松尾由記氏 (特定非営利活動法人 毎日クリスマス副理事長)

デイサービス・学童保育・移送サービス。国際的ボランティア・放課後児童クラブ

...対象は子供・高齢者・障害者

人生は出会いで決まる。

○鳥飼蓬子氏 (特定非営利活動法人 そらいろコアラ共同代表理事)

・妊娠・出産・子育てのLINE相談

・妊産婦と赤ちゃんの居場所「そらいろポケット」

・育児用品などの物質提供

・コアラ子ども食堂

・そらいろKID'sクラブ

以上の事業展開している。

スタッフは多職種・ボランティア約60名

2020年子ども虐待は20万件余り。虐待死は50人。3人に1人が0才児である。

孤立が影響していて、特定妊婦は支援につながりにくい。

コミュニケーションが苦手な「助けて」と言えない。自己肯定感も持てない。

周囲が気がつかない⇒何もなかった事にされてしまう。

「助けて」の声をキャッチ(にんしんSOS)し、安心安全な居場所や必要な支援につなげる。

※シンポジウムを通じて感じた事は、「あれっ」と思う人をそのままにせず、一人で無理して助けるのではなく、みんなで何とかする社会づくりが「地域共生」ということである。

困った時に助けるのは誰でも良い。助けてどうにかなる可能性は誰にでもある。

困った時「助けて」といえる社会に、また、手を差し伸べらる事が出来る社会づくりを望む。



住民が創る
いつまでも住み続けたいまちづくり
地域共生フォーラム

[日時] ▶▶▶ 8月6日(日) 13:30~16:00
[会場] ▶▶▶ コンセーレ宇都宮 大ホールA
(栃木県宇都宮市駒生1-1-6)

●基調講演 濱野将行氏 (一般社団法人えんがお 代表)

栃木県矢板市出身、作業療法士。大学卒業後、老人保健施設で勤務しながら「学生と地域高齢者のつながる場作り」を仕事と両立する中で、地域の高齢者の孤立という現実に向直り、根本的な解決に届く地域の仕組みを作るため、2017年5月「一般社団法人えんがお」を設立し、作業療法士の視点を活かしながら、高齢者と若者をつなげるまちづくりに取り組む。
現在、年間延1000人以上の若者を巻き込みながら、徒歩2分圏内に6軒の空き家を活用し、高齢者サロンや子どもむけスペース、地域食堂・シェアハウス・障害者向けグループホームなどを運営。子供から高齢者まで、そして障がいの有無に関わらずすべての人が日常的に関われる「こちゃまぜの地域づくり」を行っている。好きなものはビールとアウトドア。(ホームページより)



●パネリスト 北井孝文氏
(社会福祉法人市貝町社会福祉協議会 事務局長)
松尾由記氏
(特定非営利活動法人毎日クリスマス 副理事長兼施設長)
鳥飼蓬子氏
(特定非営利活動法人そらいろコアラ 共同代表理事)

参加費無料
先着
100名様
事前に
お申し込み下さい

TEL 080-7437-0809 FAX 028-676-1139(申込用紙裏面)

●主催:さわやかふれあい推進パートナー委員会
●共催:とちぎ地域福祉ネット ●後援:栃木県・栃木県社会福祉協議会